

◎ プロテウス属 Genus Proteus

Proteus mirabilis

アルビウス、第1セフェムに
耐性あり。

Proteus vulgaris

E.coli / klebsiella / Proteus が主

Hauch bildung の語源となった菌。

自然環境ならびに腸管内の常在菌で尿路感染症の原因菌の1つ。

合成剤、デモクロキサシ、第3セフェム が有効。

◎ セラチア属 Genus Serratia

○ *Serratia marcescens*

環境水や土に存在。赤色色素 (prodigiosin) を
産生するのは臨床分離菌の3-5% 程度。

院内感染、日和見感染の原因菌。我国では院内
感染による敗血症で死者がしばしば出ている。
→ 輸液の管理不備

[治療]

S. marcescens は cephalosporinase を産生し、他
の薬剤に対しても抵抗性が高い。

ampicillin、第1世代、第2世代セフェムに耐
性。

第3世代セフェム、カルバペネムなどに感受
性。

イミペネム、アミカシン等は最後の切り札。

多剤耐性セラチアも有。

国立感染症研究所感染症情報ホームページ

(<http://idsc.nih.go.jp/disease/serratia/serratia01.html>) より

写真1 通常のセラチア

ABPCやCETに耐性を示すが、他には感受性を示す。

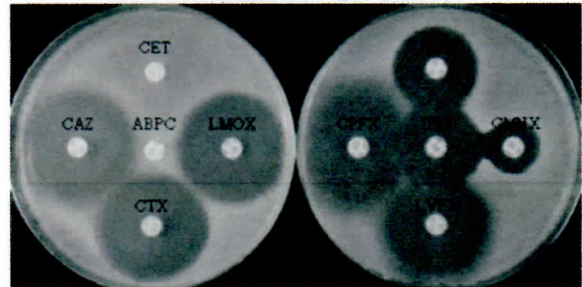
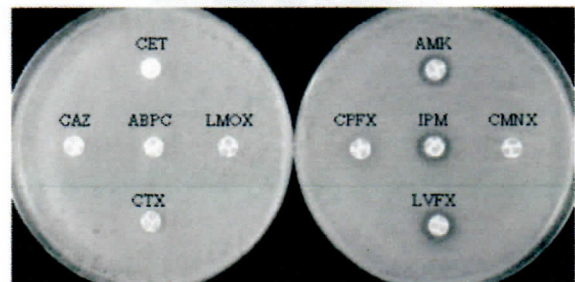


写真2 多剤耐性セラチア

各系列の抗菌薬に幅広く多剤耐性を示す。



ペニシリン系
ABPC: ampicillin
第一世代セファロsporin系
CET: cephalothin
第三世代セファロsporin系
CAZ: ceftazidime
CTX: cefotaxime
オキサセフェム系
LMOX: latamoxef

セファマイシン系
CMNX: cefminox
カルバペネム系
IPM: imipenem
フルオロキノロン系
CFFX: ciprofloxacin
LVFX: levofloxacin
アミノ配糖体系
AMK: amikacin

腎盂腎炎から敗血症になることがあるので注意

尿路感染症は男女比 1:20